

【2025年10月 月間予定表 一木幡校】



10月の予定

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	土曜特訓 (中3数学 in 醍醐校)
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	土曜特訓 (中3理科 in 醍醐校) 19:30~開校
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	学習報告会 (非受験学年対象)
16	木	
17	金	
18	土	土曜特訓 (中3社会 in 醍醐校) 19:30~開校
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	土曜特訓 (中3国語 in 醍醐校) 19:30~開校
26	日	
27	月	
28	火	第5回V模試 (中3対象)
29	水	
30	木	実力テスト期間 (小4~中2生対象)
31	金	

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

【8月度のMVP】

●高3 H・Eくん

●小6 A・Hくん

コツコツと努力する姿勢を評価！
いつも本当によく頑張っています！

【はてな？の感性】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

人間が空を飛べるはずがない。
誰もがそう思っていた時に、「いや、飛べるだろ」と疑った自転車屋さんがいた。
ライト兄弟、彼らがいたからこそ、いま空を見上げれば飛行機が飛んでいます。

「ひとつのものに狂えば、いつか必ず答えに巡り合う」
これは、不可能だといわれた無農薬のリンゴ栽培を、
10年以上に及び執念の研究で見事成し遂げた木村秋則（あきのり）さんの言葉です。
ひとつのものに狂ったとき、不可能の扉は開くのです。

かつて日本に、新しい時代を生み出したいと、その1点に狂った男がいました。

ときは幕末。

当時、鎖国中の日本にアメリカが黒船で乗り込んできました。さらにイギリスやフランスまでも。徳川幕府はオロオロします。このままでは日本は侵略されてしまう…。

古き体制を終わらせて、いまこそ日本を新しく立て直すときです。

そんななかで立ち上がったのが、高杉晋作です。

晋作の属する長州藩（山口県）は「徳川幕府には歯向かわない」という保守派が主流でした。
だからまずは藩内で革命を起こして、「幕府を倒す」という藩論に変えなければいけません。
しかし、晋作の呼びかけに応じたものはわずか84人。

それに対して、敵は2000人。しかもその背後には幕府軍が15万人も控えているのです。
あまりに無謀です。それでもやる！いま、やらなければ天下は変わらない。

いまこそ狂うときだ。高杉晋作は、こう宣言します。

「これより、長州男児の腕前をお見せする」

晋作は、ひらりと馬にまたがり、雪明かりを頼りに出陣していきました。

総勢84人。いざ、下関へ。

まずは、下関の奉行所を奪取！続いて軍艦の奪取に成功！

この快挙の知らせを聞いて、長州藩の商人や農民たちが晋作に協力し始め、同志は増え、
ついには2000人近くにまで達します。

そして10日間に及んだ激戦を経て、勢いに乗る晋作たちのクーデターは成功するのです。

これにて、長州藩は徳川幕府からの独立を果たします。

王者・徳川幕府と真向勝負するという藩が日本で初めて誕生したのです。

そして、この長州藩と、近代化を進めていた薩摩藩の手を結ばせたのが坂本龍馬です。

その後、薩長連合軍は、幕府を倒し、見事、明治維新を成し遂げます。

しかし、晋作の身体はそのときすでに病に侵されていました。

新しい時代を目にすることなくこの世を去ってしまいます。

「おもしろき こともなき世を おもしろく…」

これは晋作の辞世の句です。

「おもしろくない世の中をおもしろく生きていくために、あなたならどう考える？」

を問いとして上の句を詠（うた）いました。

これを受けて、当時の、晋作の世話をしていた女性はこう結びました。

「住みなすものは 心なりけり」と。

おもしろく生きられるかどうかは、現実が決めるのではない。あなたの心が決めるのだと…。

それを聞いた晋作は、にっこりほほえんで、満足そうな表情で、眠りにつきました…。

これが日本の夜明けのストーリーです。

幕末の政治のあり方や、社会を、不思議に思った若者たちが、明治維新を成し遂げました。
彼らが目の前の現実をあたりまえだと感じていたら、いまの日本はなかったかもしれません。
彼らの感性に、日本は救われたのです。

「人間の最初に衰えていく機能は、不思議さを感じる心」 by きつかわゆきお

子どもの頃は、いろんなことが不思議だなんて思いましたよね。

若さとは、不思議を感じる心なのかも。

ある小学校3年生の生徒

「せんせー、バイキンマンって哺乳類？」「……………」

す、するどい。確かに哺乳類に見えるけどバイキンなんだから菌類のはず（笑）

子どもってステキ♡

塾長 山田 大介

◇立誠名物『超ハードな夏期講習』を乗り切った中3生。その中から成績優秀者を選定しました。毎日毎日宿題に追われながら夜中まで勉強……。本当によく頑張りました。

《最優秀者》

K・Mさん（毎日の努力で小テスト毎回合格！素晴らしい！）

《優秀者》

H・Kくん / K・Mさん（夏期講習を乗り越えて成績UP!）